



児童虐待防止対策の推進 ～「もしかして」あなたが救う小さな手～

児童虐待事案は、取扱い事案が年々増加しており、尊い子どもの命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。

「しつけのつもり」は親の言い訳に過ぎません。

子どもの立場に立って考え、児童虐待の早期発見をお願いします。

近所にこのような子どもや保護者はいませんか。

- ・ 子どもの泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる
- ・ 子どもの身体に不自然な傷が多い
- ・ 親を異常に怖がる、顔色を窺っている
- ・ 子どもの身体や衣服が汚れている
- ・ 子どものいる前で親がよくけんかをしている
- ・ 子どもを長時間放置して外出する
- ・ 子どもを可愛がっていない、関わりを持とうとしない
- ・ 家の中にゴミが散乱し異臭がする
- ・ 長時間理由なく所在不明となる



児童虐待の疑いを感じたら、迷わずに児童相談所、警察、市区町村に連絡してください。あなたの連絡が児童虐待から子どもたちを救うことになります。

飲酒運転の根絶 ～ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～

○ 飲酒運転は凶悪犯罪！

今、全国的に「飲酒運転は凶悪犯罪である」という気運が高まっています。

その一方で、「捕まらなければ大丈夫」という危険な考えを持って車を運転する人が多くいます。

お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が何倍にも高まります。「飲んだら のれん」をキャッチフレーズに、地域全体で飲酒運転根絶気運を高めましょう。

○ 飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

飲酒運転は、ドライバーだけでなく、周りの人にも重い処罰があることを知っていますか。車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗すると、たとえお酒を飲んでいなくても処罰されます。



○ ハンドルキーパーで飲酒運転を根絶しましょう！

ハンドルキーパーとは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。

お酒を提供するお店の方は、「お客さんが車で来店していないか」、「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して、飲酒運転を防止しましょう。

犯罪の発生状況

(平成27年9月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	倉庫荒し	置引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成27年		2		1					2				2	7
平成26年	1		1			1		1		1	1	2	1	9

交通事故の発生状況 (平成27年9月末現在)

町内における交通事故件数

	人身事故	物損事故
平成27年	3	39
平成26年	3	45

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成27年	2
平成26年	1

(平成27年9月末現在)